



©Hikaru Hoshi



©深谷義宣aura.Y2

アメリカを代表するアイヴズとバーバーの作品と、ロマン派後期マーラーの作品。20世紀の作曲家達と21世紀の聴衆、オーケストラとの間に、「声」という要素を入れた哲学的な空間の広がり。

第181回

2021 3/6 [土] 13:45開場 14:30開演

指揮 / 角田鋼亮(当団常任指揮者)

ソプラノ / 鶴木絵里*

■アイヴズ：答えのない質問

■バーバー：ノックスヴィル-1915年の夏Op.24*

■マーラー：交響曲第4番ト長調*

Pコード 167-575

11/19(木)発売